

# 竹島対策特別委員会のとりくみ

## 竹島歴史資料館の建設を!

委員長 米澤 寿重

当委員会は、次の4つの活動方針と調査事項を決定して取り組むこととした。

- ① 本町への竹島歴史資料館の設置や教育現場における領土教育の徹底など、啓発強化や広報活動のあり方。
- ② 竹島領有権の国際司法裁判所への単独提訴。
- ③ 周辺漁場の実態調査と安全操業や経済水域確保のための監視体制強化の検証。
- ④ 竹島領土権確立隠岐期成同盟会など関係団体との連携強化。



情報発信により竹島問題の啓発を

- 国営資料館の設置を実現し、各地に分散している資料を収集・コピーするなど、視覚に訴える展示方法も工夫すべき。
- 本町の灯台や岬などにジオラマ・レプリカを設置して、更に啓発を強化すべき。
- 韓国と民間レベルで交流を行い、お互いに理解を深める試みも必要ではないか。

本年、今後10年間の竹島での漁業権を島根県に申請して許可を頂いたが、現実は竹島周辺での操業は困難であり、日本側の巡視船配備の必要性などを強く訴えられた。

同席していた町長は、

以前から隠岐海上保安署体制の充実強化と大型巡視船・巡視艇の配備を国に要望しており、海上保安庁長官からは、「日本海側の各地に配備されてい巡視艇の配備体制を総点検し、配備が可能かどうか検討する。」との答弁は頂いていた。しかし、未だに進展が見られず残念とのことである。

本町の小中学校での竹島に関する教科書の記述や学習資料等を調査し、今後、教育現場から講師を招き学習することとした。

## ■各委員からの意見

- 動画等によるインターネット活用に力を注ぎ、啓発・啓もうに努めるべき。
- 韓国と民間レベルで交流を行い、お互いに理解を深める試みも必要ではないか。

本年、今後10年間の竹島での漁業権を島根県に申請して許可を頂いたが、現実は竹島周辺での操業は困難であり、日本側の巡視船配備の必要性などを強く訴えられた。

同席していた町長は、

以前から隠岐海上保安署体制の充実強化と大型巡視船・巡視艇の配備を国に要望しており、海上保安庁長官からは、「日本海側の各地に配備されてい巡視艇の配備体制を総点検し、配備が可能かどうか検討する。」との答弁は頂いていた。しかし、未だに進展が見られず残念のことである。

## ■安全操業のために

9月10日に、隠岐漁業協同組合連合会会長の濱田利長氏を招き、意見交換会を行った。

濱田会長は、竹島周辺海域は韓国漁船に占領されている状況が続いている日本の排他的經濟水域での違法操業が目立ち、韓国側の取締りも緩やかである。

本年10月、島根県町村議会議員研修に合わせ、隠岐地区の町村議会議員による「竹島対策隠岐地域議員連盟」を設立した。会員は

42名。

設立総会では、規約、役員、事業計画、予算等を決定し、当面の主な活動は、地域住民や島外に向けての情報発信、竹島関連行事への参加、研修会の開催などを決定した。

## ■関係団体との連携

竹島東京集会の開催を

求め、竹島・北方領土返還要求運動島根県民会議への要望書を提出することとした。

島前の町村議会議員とともに運動を進めるため、隠岐圏域の議員連盟を立ち上げることとした。

本年10月、島根県町村議員連盟の設立

## ■啓発活動では

本町の小中学校での竹島に関する教科書の記述や学習資料等を調査し、今後、教育現場から講師を招き学習することとした。

会長 石田 茂春  
(隠岐の島町)  
会長代行 口村 光房  
(西ノ島町)  
副会長 上田 正子  
(海士町)  
副会長 井尻 義教  
(知夫村)  
幹事長 米澤 寿重  
(隠岐の島町)

委員長 米澤 寿重

当委員会は、次の4つの活動方針と調査事項を決定して取り組むこととした。

- 国営資料館の設置を実現し、各地に分散している資料を収集・コピーするなど、視覚に訴える展示方法も工夫すべき。
- 本町の灯台や岬などにジオラマ・レプリカを設置して、更に啓発を強化すべき。
- 韓国と民間レベルで交流を行い、お互いに理解を深める試みも必要ではないか。



情報発信により竹島問題の啓発を

本年、今後10年間の竹島での漁業権を島根県に申請して許可を頂いたが、現実は竹島周辺での操業は困難であり、日本側の巡視船配備の必要性などを強く訴えられた。

同席していた町長は、

以前から隠岐海上保安署体制の充実強化と大型巡視船・巡視艇の配備を国に要望しており、海上保安庁長官からは、「日本海側の各地に配備されてい巡視艇の配備体制を総点検し、配備が可能かどうか検討する。」との答弁は頂いていた。しかし、未だに進展が見られず残念のことである。



# 隱岐広域連合議会

報告者 安部 和子

第3回臨時会  
平成25年7月2日

■ 平成25年度の補正予算  
は島前病院の看護師研修  
費、施設設備整備378  
7万円等、他会計を含め  
総額9455万円である。

■ 仁万の里新築整備に併せ施設の名称、事業及び定員、指定管理による管理、利用料金等についての条例を制定した。

第3回定例会

平成25年9月17日～18日

■ 監査委員より次の意見・指摘事項があつた。

○ 隠岐島前病院特別会計

事務効率化のため、財務システムをはじめ各種システムの最新化を図ること。

○ 隠岐病院事業特別会計

医療従事者確保のための施策は関係機関と連携を強化すべし。

○ 介護保険事業

新たな未納者が発生しないよう努め、安易な不納欠損はすべきでない。

■ 仁万の里の指定管理者については2者の応募があり、審査の結果「社会福祉法人博愛」に決定し

た。

## 皆さんからの陳情や要望

番号	件名	提出者	付託委員会	審査結果	理由
請願 第2号	地方財政の充実・強化を求める意見書を政府等に提出することを求める請願	隠岐の島町職員組合 執行委員長：原 秀人 紹介議員：高宮 陽一	総務産業建設 常任委員会	採択	地方の財政需要を的確に見積もり、地方交付税の総額を確保することから、全会一致で採択した。
陳情 第3号	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択に関する陳情	全国森林環境税創設促進 議員連盟 会長：板垣 一徳 (新潟県村上市議會議長)	総務産業建設 常任委員会	採択	市町村の安定的な財源確保に資することから、全会一致で採択した。
陳情 第4号	町道加茂箕浦線改良及び高潮対策護岸整備について	加茂区長：橋本 徹 箕浦区長：大田 利彦 祐生水産（有） 代表取締役：野津 千寿夫 丸大漁業（有） 代表取締役：池田 英雄	総務産業建設 常任委員会	採択	9月補正案件として提案されているが、確認のための陳情として、全会一致で採択した。
要望 第2号	原田地区に防災避難所の建設を	原田区長：脇 良男 齊宮代表：村上 和廣 西原 和彦	総務産業建設 常任委員会	採択	町全体の新たな防災計画の中で、避難所建設を実施すべきと、全会一致で採択した。

【投書先】  
議会事務局  
FAX(2)3396

委員長 斎藤幸廣

提案された議案の採決に議員がどう対応したか、お知らせすることは大切と考え、「採決の状況」を載せました。今号のお届けが諸事情により大変遅れたことをお詫びいたします。

編集後記

8月下旬、議会広報研修会に参加しました。プロの編集者から、町民の方が手にとって読みくなるような、見出し、写真など全体のデザインについて教えていただきました。また他の市町村の広報誌も見ることができ、参考になりました。これらの紙面づくりにできる限り活かします。

